

亡人

死亡

獣医師



徳島県

徳島県 獣医師職



獣医師

食肉衛生検査所

牛や豚などの疾病を排除し、安全な食肉を流通させる

食肉衛生検査所の主な業務は、「と畜場」で解体処理される牛や豚などの疾病を排除し、安全な食肉を流通させる「と畜検査」です。徳島県には5か所の「と畜場」があり、公務員獣医師が「と畜検査員」として、1日平均合計で牛30頭、豚850頭程度を検査しています。1頭ごとに生体検査・解体前検査・解体後検査を実施し、合格したものだけが食用として流通します。

また、食肉関係事業者に対する衛生的な解体処理の指導や、食肉輸出に向けての支援、輸出衛生証明書の発行なども重要な業務です。



▼生体検査



▼農場での検査業務



松野 成泰 / Matsuno Naruyasu

食肉衛生検査所 主任主事
令和元年度入庁
[所属歴]
●令和元年度：食肉衛生検査所

INTERVIEW 01

と畜検査業務の内容は多岐にわたる。 徳島県内外の食肉の安全を確保するため日々努力。

私は現在、と畜検査及び施設や関連事業者への衛生指導を担当しています。検査対象となる動物の疾病は様々で、と畜検査の中には微生物検査や病理検査、理化学検査も含まれており、一概にと畜検査と言ってもその内容は多岐にわたります。また、健康な牛や豚であっても、消化管内や体表に食中毒の原因となる細菌を有していることがあります。そういう側面からHACCPを軸とした関連事業者への衛生指導もとても大事な職務です。

徳島県内外の食肉の安全を確保するため、日々努力しています。



赤星 啓 / Akaboshi Hiromu

動物愛護管理センター 主事
令和3年度入庁
[所属歴]
●令和3年度：動物愛護管理センター

INTERVIEW 02

獣医師の仕事は「動物」専門ではなく、「人」を対象とする仕事も多くある

獣医師の仕事としては、「動物のお医者さん」を目指している方が多く、公務員としての獣医師の職域を知る機会はありませんように思います。

獣医師の仕事は「動物」専門ではなく、「人」を対象とする仕事も多く、関わる世界は広いです。

公務員獣医師は研究等のスキルを身につけることができ、視野を広げられることが魅力だと思っています。

公務員獣医師として働く人の中には、私のように臨床分野から転職し、前職の経験を活かしながら働く人も多くいます。新社会人の方だけでなく、他業種での勤務経験のある方もこれまでの経験を強みに働けます。是非一緒に働いてみませんか。

動物保護から感染症の調査研究まで様々な業務を実施

動物愛護管理センターでは大きく分けて4つの業務を行っています。

まず、動物愛護と適正飼養の普及啓発です。動物の愛護や生命を尊重する意識を広めるために、動物の適正な飼い方の指導、情操教育のための訪問授業等を実施しています。次に、動物の保護や管理業務として、負傷動物（犬・猫）の収容・治療、放浪犬の保護を行っています。そして、動物取扱業に係る業務も担っています。ペットショップなどの動物取扱業の登録にあたり、施設に立入調査を行ったり、定期的な監視指導を行ったりしています。最後に、人獣共通感染症の予防・調査研究業務です。人から動物へ、動物から人へ感染するおそれのある病気などについて、調査研究等を行い、動物との適切な関わり方を啓発し、動物とより良い関係を築くための一助となるよう努めています。

動物愛護管理センター



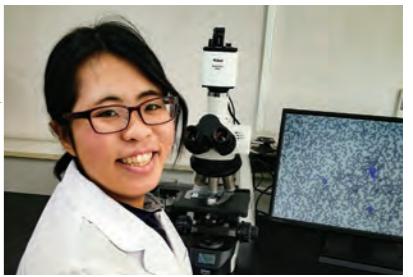
▲家庭のリビングを再現した猫マッチングスペース

西部家畜保健衛生所

伝染病発生防止のため、飼養衛生管理の徹底を指導

家畜保健衛生所の主たる業務は、家畜伝染病の発生及び蔓延の防止です。近年日本で猛威を振るっている伝染病が、豚熱と高病原性鳥インフルエンザ（HPAI）です。豚熱に関しては令和3年に徳島県でも全頭ワクチン接種を行いました。現在は初回接種を終え、ELISAによる抗体価の検査と新たに生まれた子豚への接種を実施しています。HPAIに関しては、農家さんから死亡羽数増加の通報を受けると、農場へ立ち入り、簡易検査を実施し、陰性の場合は解剖を実施して原因究明のため検査を行います。

豚熱、HPAI共通して、伝染病発生防止のために飼養衛生管理が最重要とされています。病原体を農場に持ち込まない、広げない、持ち出さないための管理を農家へ立入指導することが重要な業務の一つです。



小原 彩子 / Kobara Ayako

西部家畜保健衛生所 主事
令和3年度入庁
[所属歴]
●令和3年度：西部家畜保健衛生所

INTERVIEW 03

生産者はもちろん、社会全体に影響を及ぼす家畜伝染病の発生予防につながる仕事に、やりがいを感じる

西部家畜保健衛生所で勤務し、豚熱ワクチン接種や生産者からの依頼による疾病的検査などを行っています。検査依頼を受けた際には、生産者からの聞き取り内容や家畜の症状・病態をもとに情報収集を行い、必要な検査を決定、実施します。検査結果などから疾病の原因を究明し、生産者に対して説明や指導を行います。知識、技術、体力面において、まだまだ未熟だと感じる部分もありますが、壁にぶつかった時にはしっかりと原因を調べ、今後の自分の糧となるよう、日々奮闘しています。生産者はもちろん、社会全体に大きな影響を及ぼす家畜伝染病の発生予防につながる今の仕事に、大きなやりがいを感じています。



福岡 まどか / Fukuoka Madoka

農林水産総合技術支援センター畜産研究課 主任研究員
令和2年度入庁
[所属歴]
●令和2年度：農林水産総合技術支援センター畜産研究課

INTERVIEW 04

「阿波とん豚」の認知度を高め、全国で食べてもらえるよう貢献

豚の生産管理から出荷・肉質検査までを一貫して行うと共に、阿波とん豚の遺伝子研究をはじめ、地域課題でもある余剰食品の機能性に着眼した肥育試験などを大学と共同研究しています。次世代シーケンスなどの高度技術を取り入れながら、畜産振興と環境保全の両面から新しい研究分野に携われることは非常に魅力的です。

また、自ら課題を見つけ、探求したい分野を過去の蓄積された研究と幅広いネットワークを生かして、課題解決に向けて取り組むことができる恵まれた環境に、非常にやりがいを感じます。数あるブランド豚の中で、イノシシの遺伝子をもつ「阿波とん豚」という非常に特徴的な豚の認知度を高め、美味しい豚肉を全国で食べてもらえるように貢献していきたいです。



▲実験室での遺伝子研究

農林水産総合技術支援センター畜産研究課

畜産研究課は県内唯一の畜産研究機関であり、「阿波牛」「阿波とん豚」「阿波尾鶏」などの県産ブランド家畜や飼料などに関する多様な研究を行っています。具体的には、ゲノミック評価を用いた肥育素牛育成技術開発、DNAマーカーを利用した豚の育種改良、LEDを活用した肉用鶏の増体向上など新しい飼養管理技術の開発や県産畜産物の販路拡大、輸出促進に向けた技術開発など、畜産に関する様々な研究に取り組んでいます。

また、ブランド家畜の系統維持や種畜・種卵の供給などを通じて、本県畜産振興の支援を行っています。

獣医師

徳島県の獣医師職について教えて!

徳島県の「獣医師職」ならではの魅力は何ですか?

獣医師職は、農場の畜衛生から食卓の食品衛生まで一貫した衛生対策を担っています。また、本県では地鶏生産全国1位を誇る阿波尾鶏や、全国で初めて「JGAP家畜・畜産物」の認証取得を必須条件とした「とくしま三つ星ビーフ」などの畜産ブランドを有しており、国内外の販路拡大も積極的に展開しています。

ほかにも、「人と動物が共に暮らせるところしまづくり」のための動物愛護管理や医師と連携した動物由来感染症対策などの業務に尽力しています。

人事異動について教えてください。

家畜保健衛生所、食肉衛生検査所、動物愛護管理センター、保健所などでのフィールドワーク、畜産振興や公衆衛生における研究、万代庁舎での行政事務といった幅広い分野で活躍できます。

なお、人事異動については、必ずしも希望どおりになるとは限りませんが、異動先の希望を伝える機会を設けています。

給与について教えてください。

令和3年度から「特定獣医師職給料表」を新設しました!(生涯賃金で最大2,000万円の増額効果があります)初任給は、月額220,800円(大学卒)です。さらに、月額50,000円を上限として「初任給調整手当」が最大15年間支給されます。また、職務内容によって月額8,500~25,500円程度の加算がある場合があります。

研修体制や資格取得支援、研究発表等の取組みはありますか?

専門的な知識、技能を身につけるため、国の研究機関や近隣自治体、県内の関係機関等が主催する研修に参加し、業務に必要な能力やキャリア等を形成することができます。

さらに、業務で得た知見は、県内・近隣自治体や全国規模で情報交換又は発表することができ、獣医師として確実に成長できる職場環境となっています。

もっと「獣医師職」について知りたい!

徳島県職員採用ホームページでも、職務の内容や先輩職員の声を紹介しています!



公務員試験

獣医師職の業務に関する問合せ

徳島県危機管理環境部消費者くらし安全局安全衛生課
〒770-8570 徳島市万代町1丁目1番地 徳島県庁10階
TEL.088-621-2229 FAX.088-621-2848
✉ anzeneiseika@pref.tokushima.jp

採用に関する情報・問合せ

徳島県職員採用ホームページ
<https://www.pref.tokushima.lg.jp/saiyou/>



※掲載内容は、令和4年1月現在のものです。

徳島県農林水産部畜産振興課

〒770-8570 徳島市万代町1丁目1番地 徳島県庁6階
TEL.088-621-2419 FAX.088-621-2857
✉ chikusanshinkouka@pref.tokushima.jp

徳島県経営戦略部人事課

〒770-8570 徳島市万代町1丁目1番地 徳島県庁3階
TEL.088-621-2358 FAX.088-621-2825
✉ jinjika@pref.tokushima.jp

獣医師

徳島